

会議名	港区職員研修等事業業務 第3回 港区職員研修等事業候補者選考委員会
開催日時	平成29年2月22日（水曜日）午後6時から午後7時40分まで
開催場所	港区役所5階 514会議室
委員	委員長 鍵屋 一 副委員長 渡邊 正信 委員 青木 佑一 委員 浅井 真紀子 委員 太田 貴二
事務局	人事課人材育成推進担当
会議次第	1 開会 2 二次審査(プレゼンテーション)の実施および候補者選考について 3 その他 4 閉会
配付資料	[席上配付] 資料1 第2回港区職員研修等事業候補者選考委員会会議録 資料2 二次審査スケジュール 資料3 港区職員研修等事業候補者選考二次審査採点表（A社） 資料4 港区職員研修等事業候補者選考二次審査採点表（B社） 資料5 港区職員研修等事業候補者選考二次審査及び総合採点表

会議の内容	
	<p><b>【1 開会】</b> 配布資料の確認とプレゼンテーションの流れについて説明 ～詳細省略～</p> <p><b>【2 二次審査(プレゼンテーション)の実施および候補者選考について】</b></p>
A 委員	<p>15 分間でご説明をいただき、その後、約 20 分間、委員からの質問にお答えいただく。という形で進めてまいります。</p> <p>残り 3 分になった時点で、事務局から「残り 3 分です」と通告を行いますので、時間管理の参考としてください。</p> <p>また、説明は、審査の関係上、御社名を伏せてお願いいたします。</p>
A 社	<p>プレゼンテーション ～詳細省略～</p>
A 委員	<p>港区人材育成方針の「日本を牽引する気概をもつ」という部分について、どのようにお考えになりますか。</p>
A 社	<p>すごい目標を立てているという感想を持ちました。</p>
A 委員	<p>御社の研修計画の中で、どの部分が、日本を牽引する気概をもつ職員を育成することになるのかを伺いたい。</p>
A 社	<p>事前の診断で自分自身を見つめ直し、自分の強み弱みを理解することと、研修で作成するアクションプランを通じながら、気概をもつ人材に育ててほしいと思っています。</p>
B 委員	<p>業務の提供体制について、2 点ほど。</p> <p>まず、非常勤と常勤の方との役割分担、常勤の方はどのような人か伺いたい。</p>
A 社	<p>役割分担ということですが、非常勤は事前と事後の事務処理を行うものとして、派遣職員を繁忙期に充てたい。</p> <p>現在、常駐者は決定していないので、確定したら、派遣職員を採用する予定です。</p>
B 委員	<p>あなたは、どんな役割ですか？</p>
A 社	<p>業務管理者として、100 日程度こちらに来て、研修企画、運営などにも携わっていきます。</p>

B 委員 A 社	<p>研修企画は、どのたが行うのか？</p> <p>業務管理者と専門分野毎の研修アドバイザーで決定していきます。</p>
B 委員 A 社	<p>今回の提案で、職層研修の2年目で「ビジネス基礎力診断」というものを提案いただいています。これは、区の為に開発していただいたものですか。</p> <p>既存のカリキュラムの提供になります。</p>
B 委員長 A 社	<p>このカリキュラムは、区の人材育成方針のどの部分に当たるのですか。</p> <p>人材育成方針に示されている能力のどこに合致するのか、検証していません。</p>
D 委員 A 社	<p>120日の業務運営を想定されているが、繁忙期の時期はいつを想定していますか。</p> <p>除いたのは、お盆、12月、年末年始、3月ですので、それ以外です。</p>
D 委員 A 社	<p>効果測定をやる中で、事前事後の課題やアクションプランの作成が挙げられているが、計画は作った後、どのようにチェックし進めていくかが大切だと思うが、そのサポートはどう考えているか。</p> <p>実施に関しては、所属長がキーマンになって進めていくことを想定している。実務の中で所属長にフォローしてもらうので、弊社として、実施後の細かいフォローを行うことは考えていません。</p>
C 委員 A 社	<p>日本を牽引する気概をもつ職員を育成するのに、どのくらいの期間が必要だと思いますか。</p> <p>期間は分かりません。職員や港区を取り巻く環境は常に変わります。人材育成は、永遠に続く目標だと思います。</p>
E 委員 A 社	<p>港区は、どうして人材育成方針を策定したと思いますか。</p> <p>区を取り巻く環境が変わり、求める職員が変わってきたからだだと思います。</p>
E 委員 A 社	<p>常駐するスタッフをこれから採用とのことですが、いつ採用し、いつ頃から研修を実施する予定ですか。</p> <p>選考結果を受けて派遣を採用し、1週間前から業務に関する研修を行う予定なので、前事業者との引継ぎ状況によって変わるが、3月20日以降に引継ぎ体制を作りたいと考えている。</p>

E 委員 A 社	<p>どのような人物を採用するのか。</p> <p>研修業務の運営の経験者、使用業務をこなせる人を採用します。</p>
A 委員 A 社	<p>御社の独創的なものを教えてください。</p> <p>研修前の事前診断、通信教育を織り交ぜた提案ができるところです。</p>
A 委員	<p>まず、15 分間でご説明をいただき、その後、約 20 分間、委員からの質問にお答えいただく。という形で進めてまいります。</p> <p>残り 3 分になった時点で、事務局から「残り 3 分です」と通告を行いますので、時間管理の参考としてください。</p> <p>また、説明は、審査の関係上、御社名を伏せてお願いいたします。</p>
B 社	<p>プレゼンテーション ～詳細省略～</p>
D 委員 B 社	<p>外部講師の採用基準を教えてください。</p> <p>講師として採用する前に講師研修を必ず実施します。そこで、しっかり講習を行い、研修に携わる社員がチェックを行います。</p> <p>採用した講師に修正点が必要な場合は、チェックと指導を繰り返します。</p>
D 委員 B 社	<p>学校との連携とは、具体的にはどのようなことか。また、そのメリットは何か。</p> <p>学校では、難しい資格取得に向けて第一線で活躍する講師がいますので、その講師を招き、セミナー等を実施することが可能です。また、学校を研修会場として利用していただけますし、運営部門で 30 年の実績がありますので、運営のチェック体制が確立しています。学校の運営ノウハウを職員研修に活かしていくことができます。</p>
E 委員 B 社	<p>どうして、港区は 28 年 3 月に人材育成方針を策定したと考えますか。</p> <p>弊社の中でこの企画提案を検討するにあたって、「全国自治体をリードし、日本を牽引する気概を持つ職員を育てる」と言うことは、港区には全国から視察にくるのではないかと、港区民のために展開している施策が日本の最先端モデルになるのではないかと、という仮説を立てました。</p> <p>このため、個々の職員の強さが必要であり、そのための研修であり、個人を伸ばして組織力を作ることが必要なので策定したと考えました。</p> <p>弊社の理念である「個がしっかり伸びていく中で組織としての力を作る」という考えが基にあると思いました。</p>
E 委員	<p>常駐スタッフに伺います。</p>

B 社	<p>研修スタッフとして、業務を行うにあたり、何が大切だと考えますか。</p> <p>研修運営スタッフとして、職員の方が集中して研修を受けられる体制を作ることが大切と考えます。</p>
E 委員 B 社	<p>研修を受けない職員に対してのアプローチは、どのように行いますか。</p> <p>お声かけが大事だと考えています。また、港区のことをよく知ることと、進んでコミュニケーションをとることが大事だと考えています。</p>
A 委員 B 社	<p>研修後の改善について、これまでの実績の中で改善した事例を教えてください。</p> <p>受講者のアンケート、研修の評価表等を全てデータとして残しているの で、それに基づき、講師の入れ替えを行う場合もありますし、内容の難易度 が高ければ、翌年度、内容を変更していくこともあります。</p> <p>全て、データに基づきチェックを行い、翌年度修正を加えています。</p> <p>運営スタッフ、受講者、講師、アンケート、行動変容までをトータル的に 見て修正を行っています。</p>
A 委員 B 社	<p>微修正の提案も含め、御社にやっていただけるとのことですね。</p> <p>はい</p>
A 委員 B 社	<p>他社と比べて、御社の独創性、強みは何ですか。</p> <p>3つあります。</p> <p>1つは、講師と共に作り上げていくことです。パッケージを使っていただく のではなく、港区にとって何がいいのか理解し、調整し、作り上げていく ことです。PDCAを回す中で微修正を行っていくことです。</p> <p>2つめは、教育のWEB化です。コストが掛かりますので要相談になりま すが、活用もできます。</p> <p>3つめは、他自治体の他業務を受託している中で、現場で活躍する職員の 声を聞いている。この現場の感覚と研修に参加する職員の声をシンクロする ことで、効果的な研修を提案できることです。</p>
C 委員 B 社	<p>追加の提案ですが、これは今回の提案の中に入りますか。</p> <p>今回、導入させていただけるのであれば、マネージメントサイクルを円滑 に進めるための研修を是非やりたいと思っています。枠としては、明確に決 定していないものもあったので、そこで実施できればと考えています。</p>

A委員	<p><b>【審査結果】</b></p> <p>資料5の総合採点表をご覧ください。皆さんの配点をご覧ください、点数の修正等、ございますか。</p> <p>審査結果をみますと、B社が1位という結果になりますので、B社を事業候補者として決定いたします。</p> <p>事務局、B社の社名を教えてください。</p>
事務局	<p>B社は、株式会社東京リーガルマインドになります。</p> <p><b>【3 閉会】</b></p>